



リコージャパン株式会社

ワークスタイル変革チャレンジ 「ViCreA」を軸に 多彩な取組で邁進



前橋市

住 所・・・前橋市元総社町527-3(群馬支社)

T E L・・・027-212-1200

U R L・・・<https://www.ricoh.co.jp/sales/about>

代表者・・・篠原 忠士(群馬支社長)

設 立・・・1959年5月2日

資本金・・・2,500,000千円

従業員・・・18,161名

WEBサイト



事業者紹介

リコージャパンは、リコーの販売会社として1959年に設立されました。リコー製品を中心とした商品・サービスの提供をはじめ、業務改善を含めたコンサルティングからシステム構築、アフターサービスまで、さまざまなソリューションをワンストップで提供しています。そして今、「事業とSDGsの同軸化」をビジョンに掲げ、社会課題起点で業務に取り組み、成果を上げることで社会課題解決を加速させたいと考えています。これまで見ていなかったニーズや課題を見つけ、お客様をはじめとするステークホルダーとともに、新たな価値づくりにも繋げていこうとしています。

経緯・背景

リコージャパンは、事業とSDGsの同軸化を推進しています。2016年にCSRレポートをもとに勉強会を行い社内への浸透からスタート。2018年に経営トップがSDGsを経営の中心に宣言。同年にはSDGsキーパーソン制度が誕生し、各地での取組推進を強化。群馬支社としては、県内の清掃活動やメディアを通してSDGsの発展を県内の企業とコラボし浸透。2023年には地域貢献のため小学生向けに“SDGs出前教室”を開催。SDGsへの興味付けや意識向上を図りました。2024年度も“SDGs出前教室”の活動を継続しています。

「SDGs出前教室」で 持続可能な未来への一歩を 子供たちへ

具体的な取組・成果

1. お客様や自治体と協力した清掃活動に参加しています。(赤城大沼クリーンハイキング・前橋嶺公園下草刈り協定・金山清掃・高崎まつりゴミステーションなど)
2. FM Gunmaのラジオ番組「SDGsレポート」をリコー・ジャパンが提供しています。
2020年は20団体、2021年は20団体、2022年は22団体の取組を紹介しました。
3. SDGs勉強会を企業内研修として提供しています。
研修企業数は10団体(13回)となりました。
4. 県内小学校へのSDGs出前教室を開催しています。
【狙い】SDGsの学習を通じて、自分たちに何ができるかを考える。エシカル消費を知り、行動してみる。教室での学びに留まることなく、家族や友達との会話や実践につなげるきっかけの場とする。

【SDGs出前教室実績】

- ① 明和町立明和東小学校: 23年10月24日
- ② 東吾妻町立岩島小学校: 24年1月16日
- ③ 高崎市立上室田小学校: 24年1月29日
- ④ 東吾妻町立坂上小学校: 24年3月5日
- ⑤ 明和町立明和西小学校: 24年7月9日
- ⑥ 中之条町立中之条小学校: 24年7月12日
- ⑦ 高崎市立上室田小学校: 24年9月5日
- ⑧ 明和町立明和東小学校: 24年10月24日
- ⑨ 東吾妻町立坂上小学校: 24年11月5日
- ⑩ 中之条町立六合小学校: 24年11月25日



“SDGs出前教室”の取組により広報誌、新聞への掲載や小学生からのお礼のお手紙をいただきました。

1. 明和町立明和東小学校の出前教室が明和町広報誌(2024年10月11日)に掲載されました。
2. 東吾妻町立岩島小学校の出前教室の記事が2024年1月20日付上毛新聞(西北毛版)に掲載されました。
3. 東吾妻町立岩島小学校の出前教室が広報ひがしあがつま(2024年3月5日)に掲載されました。
4. 高崎市立上室田小学校の5、6年生からのお礼のお手紙が届きました。



当社にとってのSDGsビジョン

「人を愛し、国を愛し、勤めを愛す」創業の精神を原点としたサステナビリティ経営に取り組んでいます。目指すべき社会の実現に向け、「事業を通じた社会課題解決」「経営基盤の強化」「社会貢献」の3つの活動に取り組み、国際社会で合意された「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献していきます。

今後の展望と求めるパートナー像

事業とSDGsの同軸化を掲げ、「製品・サービスを通じてお客様と進めるSDGsへの貢献」と「自社+パートナーと取り組むSDGsへの貢献」に取り組みます。財務目標とサステナビリティ目標の両者を経営目標として設定。お客様とともに、経済・社会・地球環境のバランスの保たれた持続可能な社会に貢献し、“はたらく”歓びの実現を目指します。